

瀬越憲作 せいごく 圍碁棋士。明治二十一年五月二十一日廣島縣生乳、
 昭和四十七年七月二十七日歿（一八九一—一九七二）。廣島縣立第一中學校卒。
 明治四十一年方圓社に入る。大正十一年雁金準一等と榊聖會を興し、
 初の（時間制對局）を行ふ。十二年日本棋院に參加。のち吳清源より來日
 に盡力し、三十年に引退。名譽九段。

著書『棋道隨想』（昭和二十二年一月）二十日棋園圖書株式會社）、『吳
 清源圍碁二十年』（撰、昭和二十二年十一月）二十日棋園圖書）、『定石
 は生きこむる』（昭和二十八年四月）二十日瀬越圍碁普及會出版部「瀬
 越圍碁教本」）、『囲碁隨想手談』（昭和二十一年九月二十五日瀬越圍碁
 普及會出版部「瀬越圍碁文庫」）等。

